

令和6年度事業報告書

自 令和6年4月 1 日
至 令和7年3月31日

一般財団法人 新技術振興渡辺記念会

一般財団法人 新技術振興渡辺記念会

令和 6 年度 事業報告書

(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで)

I. 概 況

令和 6 年度事業については、事業計画に則り公益目的事業と収益目的事業（賃貸事業）を実施した。公益目的事業については、科学技術に関する調査研究とその助成、国際交流に対する援助、新技術の振興に業績を挙げた者に対する表彰並びにこれらの普及・啓発に関する各事業を実施した。

財団の主たる事業である助成事業等については、科学技術に関する調査研究（自主事業）課題、科学技術に関する調査研究の助成課題、科学技術に関する国際交流への援助課題並びに新技術の振興に業績を挙げた者に対する表彰及び科学技術振興のための普及・啓発事業を実施した。また、財団広報誌の発行、ホームページ等により財団業務の知名度アップに努めた。

なお、これらの事業推進の一助として賃貸事業を行った。

II. 事業内容

1. 科学技術に関する調査研究の実施（自主事業）

1) 科学技術イノベーション政策プラットフォームの構築に関する調査研究

2) 防災・減災に資する官民連携の新たな取組みに関する調査研究

以上の調査研究費の総額を 16,960 千円とした。

(課題内容は別表－1 参照)

2. 科学技術に関する調査研究の助成

調査研究助成は、令和 6 年度上期 12 課題（応募総数 18 課題）、下期 10 課題（応募総数 15 課題）に対し総額 43,679 千円の助成を行った。

(助成課題は別表－2 参照)

3. 科学技術に関する国際交流への援助

1) 国際研究集会等への参加の援助

①ヨーロッパ地球科学連合大会 2024

②米国環境資源経済学会 2024 年 夏季大会

③酸化ガリウムと関連材料に関する国際ワークショップ、化合物半導体週間 2024

④エネストック 2024

⑤2024 年度マイクロ波フォトニクス国際会議

⑥米国電気電子学会 車両パワーと推進学会 2024

⑦第 29 回ヨーロッパスポーツ科学学会年次大会

⑧第 26 回電離気体の原子分子物理学に関するヨーロッパ物理学会議

⑨第 13 回 フォトニクスと応用に関する国際会議

⑩マイクロ反応技術に関する第 17 回国際会議

2) 国際研究集会等の開催の援助

①ゼオライトとマイクロ多孔質結晶に関する国際会議 2024

②第 8 回エネルギー物質とその応用技術に関する国際シンポジウム 2024

③ゲルシンポジウム 2024

3) 外国の研究者・技術者の招へいの援助

①2024 年粉末冶金国際会議

②日本薬学会第 145 年会

以上の科学技術に関する国際交流に対し 6,762 千円の援助を行った。

(援助の態様等は別表—3 参照)

4. 科学技術振興のための普及・啓発の推進

科学技術映像祭へ主催者として参加する等、科学技術推進・協賛事業及び研究奨励金等、総額 10,749 千円の支出を行った。

(行事の内容等は別表—4 参照)

5. 収益（賃貸）事業

財団が所有している浜松町 NH ビル（地上 8 階、地下 1 階）及び同ビル別館（地上 5 階）の賃貸事業を行った。

浜松町 NH ビル（賃貸 6 テナント・8 フロア）

浜松町 NH ビル別館（賃貸 5 テナント・5 フロア）

6. その他

(1) 広報誌「新技術振興渡辺記念会だより」第 13 号を令和 6 年 7 月に、第 14 号を令和 7 年 1 月に発行した。

(2) 財団のホームページを、新規トピックスの掲載等により継続的に更新した。

III. 評議員会の開催

(1) 第 17 回評議員会

開催日時 令和 6 年 6 月 27 日（木） 15:00～16:40

開催場所 財団会議室 ハイブリッド会議

(東京都港区浜松町 1-25-13 浜松町 NH ビル 5 階)

議決事項 令和 5 年度決算報告書（案）の承認について

IV. 理事会の開催

(1) 第 49 回理事会

開催日時 令和 6 年 6 月 11 日（火） 14:00～15:45

開催場所 財団会議室 ハイブリッド会議

(東京都港区浜松町 1-25-13 浜松町 NH ビル 5 階)

議決事項 1) 令和 5 年度事業報告書（案）の承認について

2) 令和 5 年度決算報告書（案）の承認について

3) 令和 5 年度公益目的支出計画実施報告書（案）の承認について

4) 第 17 回評議員会の招集の決定について

(2) 第 50 回理事会（臨時）

開催日時 令和 6 年 9 月 27 日（金） 14:00～15:15

開催場所 当財団会議室 ハイブリッド会議

(東京都港区浜松町 1-25-13 浜松町 NH ビル 5 階)

議決事項 1) 令和 6 年度科学技術調査研究助成課題（下期）の採択及び助成金額の決定について

(3) 第51回理事会

開催日時 令和7年3月21日(金) 14:00～16:10

開催場所 当財団会議室 ハイブリッド会議
(東京都港区浜松町1-25-13 浜松町NHビル5階)

- 議決事項 1) 令和7年度事業計画書(案)について
2) 令和7年度予算書(案)について
3) 令和7年度科学技術調査研究助成課題(上期)の採択及び助成金額の決定について
4) 文書規則の改正(案)について

V. 科学技術振興課題審査委員会の開催

(1) 第27回科学技術振興課題審査委員会

開催日時 令和6年9月9日(金) 13:00～15:00

開催場所 当財団会議室 ハイブリッド会議

議事事項 令和6年度科学技術調査研究助成課題(下期)の選考について

(2) 第28回科学技術振興課題審査委員会

開催日時 令和7年3月7日(金) 13:00～15:00

開催場所 当財団会議室 ハイブリッド会議

議事事項 令和7年度科学技術調査研究助成課題(上期)の選考について

VI. 資産運用委員会の開催

(1) 第16回資産運用委員会

開催日時 令和6年8月28日(水) 15:00～17:00

開催場所 当財団会議室(東京都港区浜松町1-25-13 浜松町NHビル5階)

- 議事事項 1) 令和5年度決算について
令和5年度決算報告概要、決算報告書
令和5年度公益目的支出計画実施報告書
2) 資産の運用状況について

(2) 第17回資産運用委員会

開催日時 令和7年2月26日(水) 15:00～17:00

開催場所 当財団会議室(東京都港区浜松町1-25-13 浜松町NHビル5階)

- 議事事項 1) 運用概況
2) 財団のポートフォリオの在り方について

VII. 評議員選定委員会の開催

第7回評議員選定委員会

開催日時 令和6年5月13日(月) 16:00～16:15

開催場所 当財団会議室(東京都港区浜松町1-25-13 浜松町NHビル5階)

- 議事事項 1) 評議員の選定について

VIII. 科学技術調査研究助成課題の成果報告会

(1) 令和4年度下期他採択課題成果報告会

開催日時 令和6年4月22日(月) 14:00～16:55

開催場所 法曹会館(千代田区霞が関1-1-1)

報告課題数 9課題

出席者 助成課題申請者・その関係者、当財団役員、評議員及び課題審査委員等

(2) 令和5年度上期他採択課題成果報告会

開催日時 令和6年10月21日(月) 13:00～17:30

開催場所 法曹会館(千代田区霞が関1-1-1)

報告課題数 15課題

出席者 助成課題申請者・その関係者、当財団役員、評議員及び課題審査委員等

IX. 「科学技術映像祭」への主催者としての参加

科学技術を正確にわかりやすく伝える優れた映像を選奨することにより、科学技術への関心を喚起するとともに、その普及と向上をはかり、社会一般の科学技術教養の向上に資することを目的とする「科学技術映像祭」を他の3団体とともに主催している。

他の主催団体は、(公財)日本科学技術振興財団、(公社)映像文化製作者連盟、(公財)つくば科学万博記念財団である。

第65回科学技術映像祭では、「自然・暮らし」、「研究・技術開発」及び「教育・教養」の3部門より内閣総理大臣賞ほか13の作品が受賞した。4月19日の表彰式において、新技術振興渡辺記念会理事長賞の授与も行われた。また、本年度の委員会を通じ第66回科学技術映像祭については、応募時期の暦年化及び表彰式開催月変更、学生部門の新設、一般部門の応募有料化など従来とは異なる枠組みで行うこととし、主催4団体を中心とする科学映像祭運営委員会で新枠組への移行準備を行った。

X. 評議員、役員

令和7年3月31日現在

評 議 員	役 員
上 田 新次郎	理 事 長 佐 藤 征 夫
白 井 勲	専務理事 下 田 隆 二
鍵 山 眞由美	理 事 岩 淵 晴 行
島 田 博 文	同 大 井 滋
辻 篤 子	同 太 田 充 代
永 野 博	同 白木澤 佳 子
林 聖 子	同 高 園 武 治
平 澤 洽	同 中 西 友 子
村 野 和 雄	同 水 本 伸 子
森 口 泰 孝	監 事 片 山 泰 祥
	同 坂 田 東 一

令和6年度科学技術調査研究、調査研究助成、援助等に関する一覧

別表-1 科学技術調査研究の実施（自主事業）

交付番号	課 題 名	内 容	実施機関等
R-R6-132	科学技術イノベーション政策プラットフォームの構築に関する調査研究	我が国の科学技術イノベーション政策システムは、政府の政策を補完するシステムの脆弱性という構造的な問題を抱えていることが指摘された。 本調査研究では、科学技術イノベーションに関する多様な議論の場として大学、学会、関係機関、団体等の専門家をつなぎ、当該専門家と政策担当者との対話により新しい政策の在り方を議論する科学技術イノベーション政策プラットフォーム（以下「政策プラットフォーム」）の構築に関し、以下の項目により調査研究を実施する。 ①政策プラットフォームの設計の調査研究 ②政策プラットフォームのアジェンダセッティングの調査研究 ③国の政策への協力に関する調査 ④調査研究の成果の社会への発信	国立大学法人 政策研究大学院大学 (一財)新技術振興 渡辺記念会
R-R6-133	防災・減災に資する官民連携の新たな取組みに関する調査研究	近年頻発する激甚災害に対する新たな対応のあり方として着目される、民間の知見や技術を活用した官民連携による総合的な防災・減災対策についてその状況等を調査し、今後の方向性、展望に関する示唆を得る。 特に、官民連携に際しての民間参加のスキームおよび関連新技術の活用などステークホルダーとなる民間事業者の声を収集、反映し、望ましい協調連携の在り方を探る。 本調査研究では、(1) 民間の防災ビジネスへの取り組み事例および(2) 民間参入に際してのボトルネック、官への期待を中心に調査、提言する。	(一社)科学技術と 経済の会

別表-2 科学技術調査研究の助成

交付番号	調査研究課題名	申請者所属機関
S-R6-589	データマイニングを用いた定性的学習成果の解析評価法の開発・国際技術者育成への貢献	芝浦工業大学
S-R6-590	長期特許データによる技術の複雑さに基づいた都市の発展の分析	兵庫県立大学
S-R6-591	鉄スクラップを用いた高機能鋼材の生産に資する流通と技術の展望	東京大学
S-R6-592	ゲノム合成分野におけるバイオベンチャーの動向に関する調査研究	大阪大学
S-R6-593	研究開発型スタートアップ企業における新技術開発・新事業創出に関する調査研究	亜細亜大学
S-R6-594	Startup/Venture Studio による並行起業モデルの実証と調査研究	京都大学
S-R6-595	令和6年能登半島地震の海岸隆起地形における多次元高精細アーカイブと教育的活用	兵庫教育大学
S-R6-596	来たるべき未来の工学倫理と工学教育に関する調査研究	(公社)日本工学アカデミー
S-R6-597	日本の宇宙空間の安定的かつ持続的な利用の確保に資する民間による SSA 支援事業の検討	(一財)日本宇宙フォーラム
S-R6-598	科学技術館の展示史に見る産業技術の変遷から技術史への興味を促す教育手法の調査研究	(公財)日本科学技術振興財団
S-R6-599	中等教育における地学教育に関する総合調査研究	(公財)科学技術広報財団
S-R6-600	科学技術振興の課題解決に資するための工学者志田林三郎の先見性解明に関する調査研究	(一社)電気学会

(上期12課題)

交付番号	調査研究課題名	申請者所属機関
S-R6-601	一般市民の意思決定に及ぼす健康情報に関する生成 AI ハルシネーションの影響調査	京都大学
S-R6-602	中東産油国における海水脱塩技術と水素製造技術、水管理に関する調査研究	東京工業大学
S-R6-603	次世代商用車の普及に対するユーザー心理や実体験に起因する阻害要因の調査	名古屋大学
S-R6-604	災害情報共有プラットフォームおよび防災士コミュニティの形成	弘前大学
S-R6-605	アフリカにおけるデジタル人材育成及び建築遺産のデジタルアーカイブ作成に関する研究	芝浦工業大学

S-R6-606	木質バイオマスの熱利用普及に関する技術的課題と政策的展望	富士大学
S-R6-607	イノベーションにおける「性差とジェンダー」アプローチの有効性に関する研究	(公財)未来工学研究所
S-R6-608	我が国の大学における特許の排他力に関する調査研究	(公財)全日本科学技術協会
S-R6-609	内閣府・文部科学省を統合的にとらえた科学技術新政策の研究	(一財)総合科学研究機構
S-R6-610	カーボンニュートラル実現に向けた GX 分野における宇宙技術の貢献	(一財)日本宇宙フォーラム

(下期 10 課題)

別表-3 科学技術国際交流の援助

交付番号	名 称	態 様	援助対象者
R6-74	ヨーロッパ地球科学連合大会 2024 (EGU General Assembly 2024)	国際研究集会等への参加	国立研究開発法人 海洋研究開発機構 海域地震火山部門 ポスドク 王 宇晨
R6-75	米国環境資源経済学会 2024 年夏季大会 (Association of Environmental and Resource Economists (AERE) 2024 Summer Conference)	国際研究集会等への参加	東京工業大学 環境・社会理工学院 融合理工学系 准教授 時松 宏治
R6-76	酸化ガリウムと関連材料に関する 国際ワークショップ (International Workshop on Gallium Oxide and Related Materials 024(IWGO2024)) 化合物半導体週間 2024 (Compound Semiconductor Week 2024(CSW2024))	国際研究集会等への参加	京都工芸繊維大学 大学院 設計工学域 電子システム工学専攻 半導体工学研究室 博士後期課程 3 年生 島添 和樹
R6-77	エネストック 2024 (Enerstock 2024)	国際研究集会等への参加	北海道大学大学院 工学院材料科学専攻 エネルギーメディア 変換材料研究室 博士後期 3 年 川口 貴大
R6-78	2024 年度マイクロ波フォトニクス 国際会議) (MWP2024) (2024 International Topical Meeting on Microwave Photonics)	国際研究集会等への参加	九州大学大学院 システム情報科学府 電気電子工学専攻 博士後期課程 1 年 李 波
R6-79	米国電気電子学会 車両パワーと推進学会 2024 (The 2024 IEEE Vehicle Power and Propulsion Conference (IEEE-VPPC 2024))	国際研究集会等への参加	東京大学新領域創成科学 研究科先端エネルギー 工学専攻特任助教 グエンビンミン
R6-80	第 29 回ヨーロッパスポーツ科学学 会年次大会 (29th Annual Congress of the European College of Sport Science)	国際研究集会等への参加	同志社大学 スポーツ健康科学部 助教 築瀬 康

R6-81	第 26 回電離気体の原子分子物理学に関するヨーロッパ物理学会議 (The 26th Europhysics Conference on Atomic and Molecular Physics of Ionized Gases (ESCAMPIG 2024))	国際研究集会等への参加	東京工業大学大学院 工学院電気電子系 電気電子系コース 博士後期課程 山下 雄也
R6-82	第 13 回 フォトニクスと応用に関する国際会議 (The 13th International Conference on Photonics and Applications (ICPA-13))	国際研究集会等への参加	九州大学大学院 芸術工学研究院 環境設計部門 講師 今坂 智子
R6-83	マイクロ反応技術に関する第 17 回国際会議 IMRET-17 (International Conference on Microreaction Technology (IMRET-17))	国際研究集会等への参加	北海道大学大学院 理学院化学部門 特任講師 岡本 和紘
M-R6-60	ゼオライトとマイクロ多孔質結晶に関する国際会議 2024 (International Symposium on Zeolites and Micro Porous Crystals 2024(ZMPC2024)) (於：大阪)	国際研究集会等の開催	関西大学環境都市工学 部エネルギー環境・化 学工学科教授 ZMPC2024 組織副委員 長 田中 俊輔
M-R6-61	第 8 回エネルギー物質とその応用技術に関する国際シンポジウム 2024(The 8th International Symposium on Energetic Materials and their Applications)(於：東京)	国際研究集会等の開催	(一社)火薬学会専務理 事兼事務局長 黒川 孝一
M-R6-62	ゲルシンポジウム 2024 (GelSymposium 2024) (於：沖縄)	国際研究集会等の開催	名古屋大学大学院 工学研究科有機・高分 子化学専攻 准教授 竹岡 敬和
I-R6-14	2024 年粉末冶金国際会議 (2024 Powder Metallurgy World Congress & Exhibition)	外国の研究者・技術者招 へい	(一社)粉体粉末冶金 協会副会長 2024 年粉 末冶金国際会議技術委 員会副委員長 近藤 勝義
I-R6-15	日本薬学会第 145 年会 (The 145th Annual Meeting of the Pharmaceutical Society of Japan (Fukuoka))	外国の研究者・技術者招 へい	(公社)日本薬学会・副 会頭 日本薬学会 第 145 年会(福岡) 組織委員長 大嶋 孝志

別表-4 科学技術振興のための普及・啓発の推進

交付番号	名 称	態 様	主催者、表彰者等
W-R6-90	科学技術調査研究助成課題成果報告会 (令和4年度下期他採択課題) 開催日：令和6年4月22日 開催場所：法曹会館	助成課題 成果報告	(一財)新技術振興渡辺記念会
W-R6-91	科学技術調査研究助成課題成果報告会 (令和5年度上期他採択課題) 開催日：令和6年10月21日 開催場所：法曹会館	助成課題 成果報告	(一財)新技術振興渡辺記念会
IP-R6-57	「技術経営・イノベーション」推進事業 「技術経営・イノベーション大賞」の 隔年開催化に伴い令和6年度の表彰はな く5月からの募集実施、検討WG5回 (臨時1回)、選考委員会3回開催への支 援を行った。2025年5月16日開催予定 の「第12回技術経営・イノベーション 大賞表彰式」に向けての内閣総理大臣賞 1件を含む受賞対象案件10件が選定さ れ3月末にプレス発表された。	科学技術 推進事業 協賛	(一社)科学技術と経済の会
IP-R6-58 ～59	第49回井上春成賞 研究奨励金贈呈 (2件) 開催日：令和6年7月12日 会 場：日本工業倶楽部	研究者 表彰後援	井上春成賞委員会 研究者 茂呂 徹(東京大学大学院 医学系研究科 関節機能再建 学講座 特任教授) 中野 貴由(大阪大学大学院 工学研究科 栄誉教授)
IP-R6-60	第65回科学技術映像祭 第65回の表彰式を令和6年4月19日 に科学技術館 サイエンスホールで開催。 14作品が入選。 新技術振興渡辺記念会 理事長賞は、研 究・技術開発部門の「ガリレオX 自己組 織化 無秩序な世界から秩序を生み出す不 思議なプロセス」に授与。 また、第66回から応募時期の暦年化及 び表彰式開催月変更、学生部門の新設、一 般部門の応募有料化など従来とは異なる 枠組みで行うこととし、新枠組への移行準 備を行った。	科学技術 推進事業 主催	(公財)日本科学技術振興財団 (公社)映像文化製作者連盟 (公財)つくば科学万博記念財団 (一財)新技術振興渡辺記念会